



第1径間 36m
第2径間 18m
下流方向
中州
上流方向

- 広島県立山野峡自然公園内 下路式木造単純トラス橋「かっぱ橋」
- 平成2年(1990年)5月竣工、平成15年(2003年)末除却(13年半)
- 「く」の字に配置された2径間
 - 第1径間36.3m(3m×12ユニット)
 - 第2径間18.3m(3m×6ユニット)
- 有効幅員2.3m、主構高さ2.7m
- 部材:ペイマツー級集成材、天然系防腐塗料仕上げ
- 接合部:「コ」の字型金物(SS400)+ボルト接合(添板、二面せん断)

架け替え

- 現在は同じ下路式鋼製単純トラス(角型鋼管に木装樹脂塗装仕上げ)に置き換わっている。
- 木橋を架け替える時代が現実になったが、必ず同じ木橋が選択される時代では無い。



架設から架け替えまでの経緯

西暦	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	
経緯・履歴	計画立案・予算要求	設計・河川協議	木造かっぱ橋架設	日常点検	日常点検	日常点検	日常点検	日常点検	第一回調査	日常点検	日常点検	日常点検	第二回調査	日常点検	補修予算要求	補修工事・第三回調査	架け替え予算要求	鋼橋架設工事

バブル期 用倉大橋 アジア大会 全国植樹祭 広島国体

広島県自然公園整備費イメージ

調査計画

事前調査

- 設計情報(架橋時設計図書、記録)
- 利用・管理状況(管理記録、周辺施設利用状況)
- 文献(広報記録、学会発表、雑誌紹介)
- 視察

架橋現地調査

- 温湿度、含水率、振動
- 載荷実験
- 移設実験

解体・搬送

部材調査

- 劣化調査
- 超音波伝播時
- 振動

再組立て

破壊載荷

暴露実験

部材・接合部破壊実験